

TOTO

台所用 壁付シングルレバー混合栓

TKG37U型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。取付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。


1 安全上の注意



(安全のために必ずお守りください)



取付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。





この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性があることを示しています。

	してはいけない「禁止」内容です。
	分解しないでください。

⚠ 注意	
 禁止	凍結が予想される場所には設置しないでください。 部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
 分解禁止	修理技術者以外の方は、水栓本体内部を分解しないでください。 故障や水漏れの原因になります。

⚠ 注意		
 禁止	湯水を逆配管しないでください。 水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。	
	強い力や衝撃を与えないでください。 故障や水漏れの原因になります。	
	給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。 85℃より高温でご使用になると水栓の寿命が短くなり、破損して水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	

2 仕様

給水・給湯圧力	使用必要水圧	0.05MPa(流動圧)
	最高水圧	0.75MPa(静水圧)
使用最高温度		85 以下
使用可能水質		水道水及び飲用可能な井戸水
使用環境温度		1 ~ 40
用途		一般住宅台所用

3 取付け前に

給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。

快適に水栓をお使いいただくためには、0.2MPa程度の圧力をおすすめします。ウォーターハンマーやバルブ開閉音が低減します。

やけど防止や配管保護のため、給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。

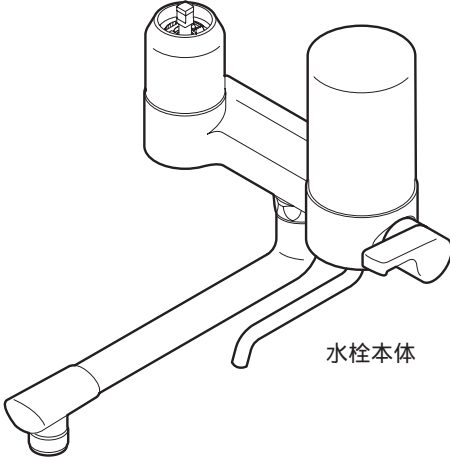
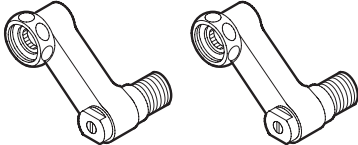

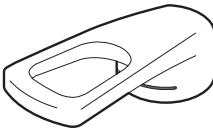


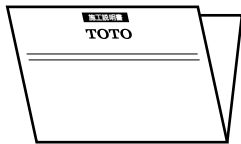

誤操作などによるやけど防止のため、60 給湯をおすすめします。

給湯機からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。

梱包前に通水検査をしていますので商品内に水が残っている可能性がありますが、商品には問題ありません。

4 部品の確認

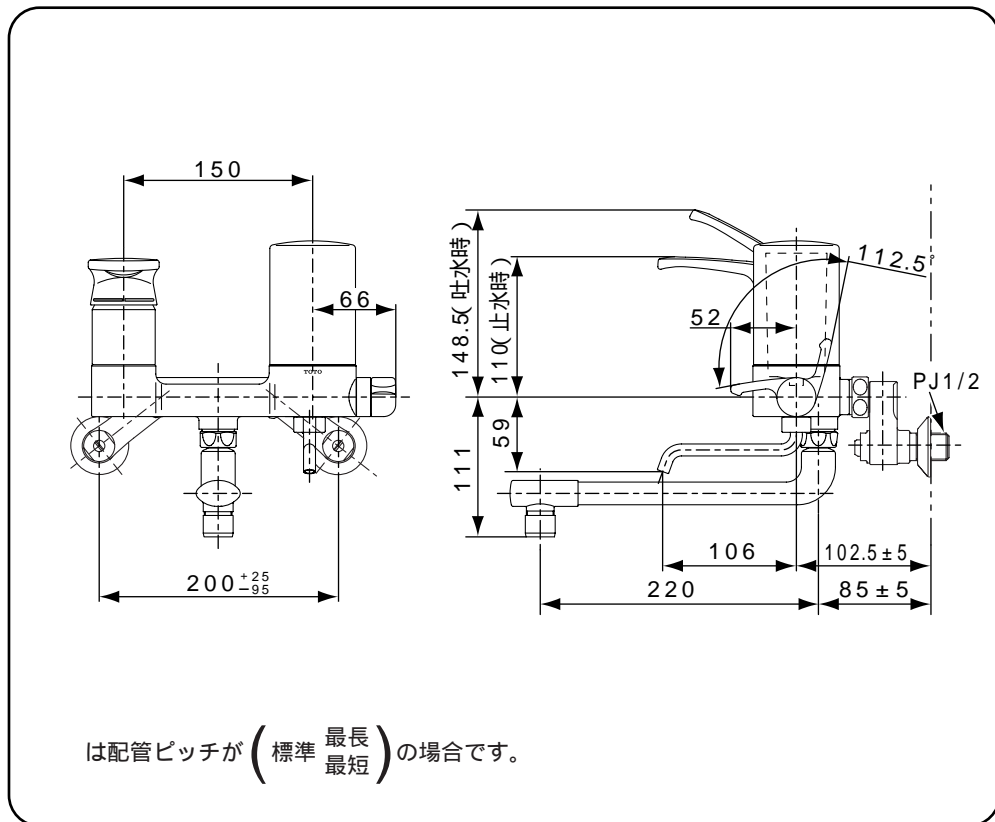
次の部品があることを確認してください。

水栓本体部	取付脚部
 <p>水栓本体</p>	 <p>取付脚 パッキン付き(2個)</p>  <p>フランジ(2個)</p>
 <p>レバ-ハンドル</p>	 <p>清水カ-トリッジ</p>
その他	
 <p>取扱説明書</p>	 <p>施工説明書</p>
	 <p>つかいかたラベル</p>

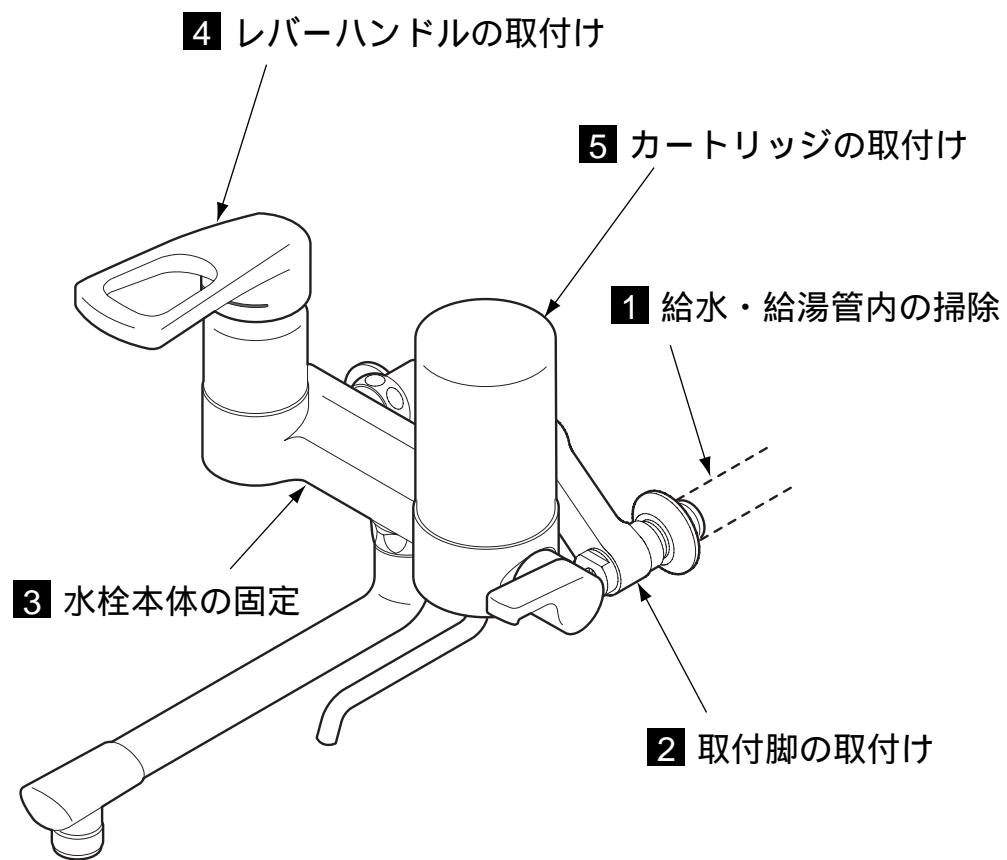
品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

5 完成図

品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。



6-1 施工手順



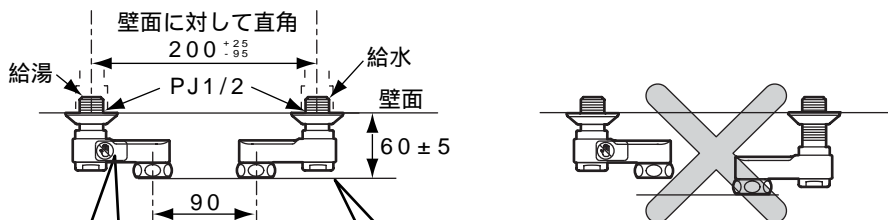
1 給水・給湯管内の掃除

取り付ける前に **必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

重要

2 取付脚の取付け

取付脚を取り付ける。(給水・給湯側)



このラベル付の脚は **湯側**

左右止水栓の端面は壁面に対して平行で面一のこと

△ご注意
やけどの
恐れあり
さわらな
いで!

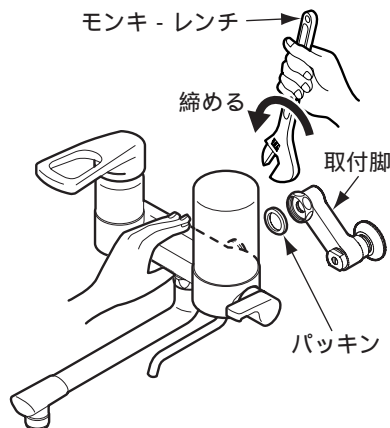
3 水栓本体の固定

水栓本体を取付脚に取り付ける。

水平になるように調整しながら、湯側・水側の袋ナットを交互に締め付ける。

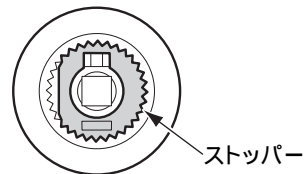
注意

緩みがないようにしっかり締めてください。袋ナットが確実に締め付けられていないと、本体が傾いたり水が漏れることがあります。**取付脚は回さないでください。**配管との接続が緩み水漏れのおそれがあります。**パッキンが入っていることを確認してください。**パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。

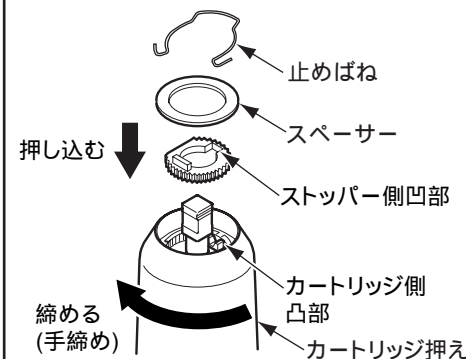


4 レバーハンドルの取付け

ストッパーの浮きや外れがないか確認する。浮きや外れがある場合はカートリッジ側凸部とストッパー側凹部を合わせて押し込んでください。



浮きや外れがある場合



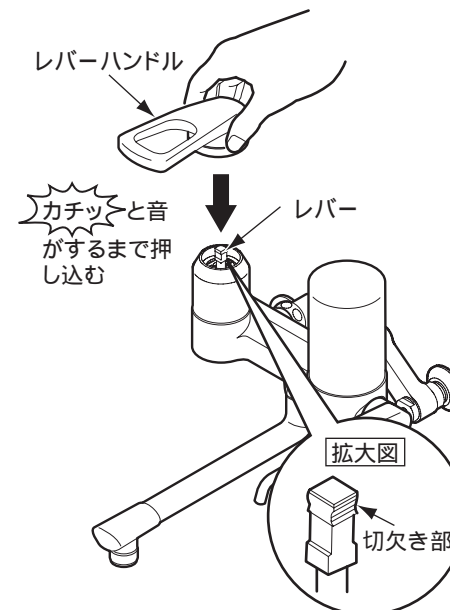
カートリッジ押えの歯とストッパーの歯が合わないときは、カートリッジ押えを **締め込む方向** にて歯を合わせるように調整してください。

レバーハンドルとレバーの方向に注意し、押し込む。

注意

レバーハンドルとレバーの切欠きとの方向に注意してください。レバーの切欠きは **両サイド** にあります。

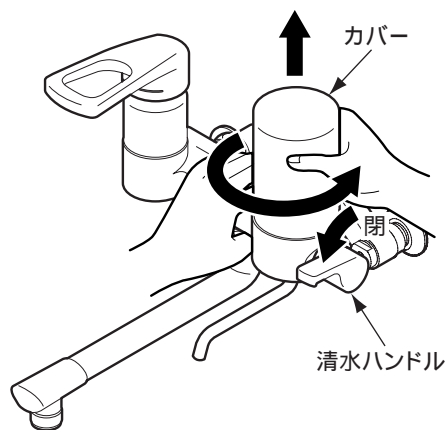
レバーハンドルが容易に抜けないことを確認する。



裏面へつづく

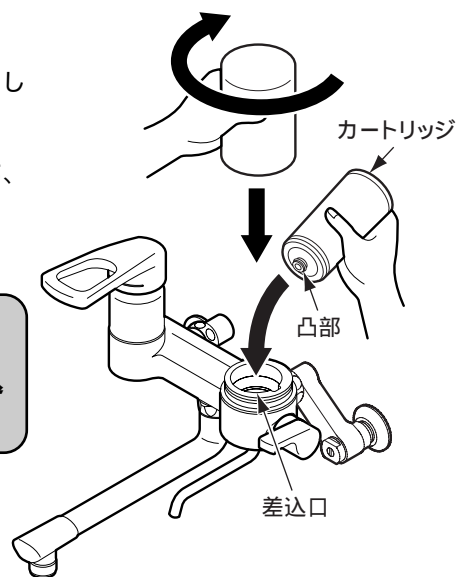
5 カートリッジの取付け

清水ハンドルを閉め、水栓本体とカバーを両手でしっかり持ち、カバーを反時計回りに回して外す。



カートリッジの凸部を水栓の差込口に差し込む。

水栓本体とカバーを両手でしっかり持ち、カバーを時計回りに回して締め付ける。

**注意**

工具は使用しないでください。
カートリッジの密封包装は差し込み前に取り外してください。

使用上の注意

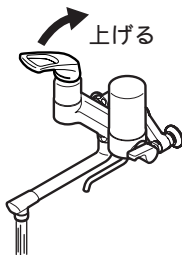
ご使用中に以下のような現象が発生することがありますが、**故障ではありません。**お客様に十分ご説明ください。

現象	説明
急に湯・水を止めると、ハンドル操作が重たく感じる。	急に水を止めると、「ドン」といった不快な音が発生することがあります。この商品は、急なハンドル操作をしたときに抵抗をもたせることで、この不快な現象を低減させる機構がはたしているため、故障ではありません。
使いはじめに比べて、しばらく使用すると、ハンドル操作が重く感じる。	ご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。

取付けが完了した後、次の項目を確認してください。

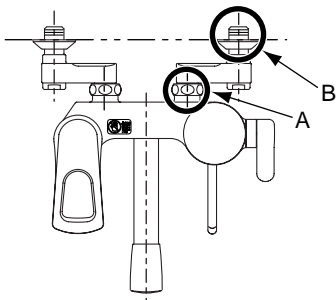
水出し確認

配線部の元栓を開け、吐水口から水が出るか確認してください。



水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

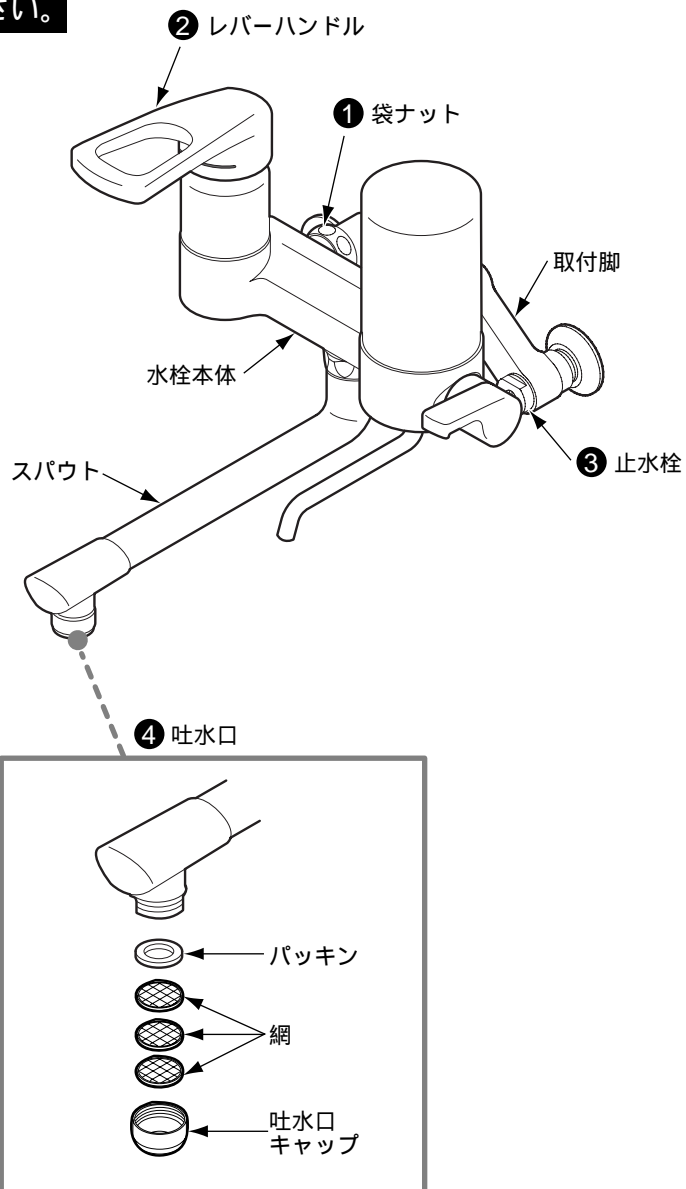


Aから水漏れがある場合

パッキンが入っているか確認の上、再度、袋ナットを締め直してください。

Bから水漏れがある場合

配管に腐食・ひび割れなどが無いことを確認の上、再度取り付け直してください。



ガタつきの確認

水栓本体のガタつきがないか確認してください。

① 袋ナットの緩みはないですか？

➡ 6-2 - ③ 「水栓本体の固定」参照

② レバーハンドルはしっかり差し込まれていますか？

➡ 6-2 - ④ 「レバーハンドルの取付け」参照

流量及び吐水温度の確認

流量が少ないときや、温度調節がうまくできない場合は、次の項目を確認してください。

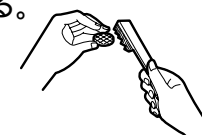
③ 止水栓は開いていますか？

➡ 止水栓で流量を調節する。



④ 吐水口のごみづまりはないですか？

➡ 吐水口の掃除をする。



同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。